

米国での幹細胞研究 :Stem cell research in US

Department of Medicine,
Stanford University School of Medicine

大谷 顕史 先生 をお招きし、講演会を開催いたします。
皆様ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

第19回シグナル伝達医学 グローバルCOE学術講演会



幹細胞研究は医学・生物学で現在最もホットな領域と言えるでしょう。特にヒトiPS細胞樹立の報告以降、日本の一般社会にも広く認知されてきました。それは『失われた機能を取り戻す』という再生医療が現実味を帯びてきたからでもあります。

また癌幹細胞という概念が近年注目されており、消化管癌も例外ではありません。幹細胞と癌幹細胞における自己複製・増殖・分化の制御機構は表裏一体を成しており、両研究は密接に関わっているのです。このように『再生医療』および『癌治療』という両輪に支えられ、幹細胞研究を取り巻く状況は世界的に加熱する一方です。

今回は、私のアメリカでの留学生活と消化管幹細胞研究の一部をご紹介したいと考えています。

日時：平成22年2月8日(月) 18:30～

場所：神戸大学医学部 管理棟3階 共同会議室

担当：消化器内科学分野 吉田 優 (内線：2579)

連絡先：「次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点」
シグナル伝達医学グローバルCOE事務局

TEL : 078-382-5200 E-mail: : gcoestm@med. kobe-u. ac. jp